校長室だより 第14号

校長　瀧　俊彰

１２月１０日は世界人権デーです。

１２月４日～１２月１０日は「人権週間」、人権を守る子ことについて考える週間であり、１２月１０日は「世界人権デー」となっています。

人権とは何でしょうか？人権とは「すべての人間が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持っている権利」であります。もう少しやさしく言えば「私たちは誰でもみんな、一人の人間として、命が守られ、社会のルールの中で､明るく楽しい生活を送る権利をもっています｡誰もがみんな生まれた時からずっともっている、大切な権利です」

世の中には弱い立場の人がいるのは事実であります。高齢であるから、障がいがあるから、外国にルーツがあるから、同和地区の出身であるからなど、その他にもいわれのない差別を受けていることもあります。最近では SNS を通じたプライバシーの侵害や人の名誉を傷つけることもあります。海外に目を向ければ武力による他国への侵攻から戦争状態になり多くの命が奪われています。これらの人権を侵害する事象を「おかしい、不合理」と感じる必要があります。

そして、人権を守っていくためには「自分の大切さとともに他人の大切さを認める」ことが大切です。これを「人権感覚」といいます。この人権感覚を持って、一人ひとりの違いを認め合い、弱い立場の人に寄り添う姿勢と気持ちをもって行動することが大切です｡そこから思いやりの心も育っていきます｡人権は誰にとっても大切なものであり、日常の思いやりの心によって守られなければならないものです。また、人権を守ることは命を大切にすることにつながります。

生徒会の活動紹介

合唱コンクールが終わった後、生徒会がいろいろな活動をしてくれています。

・１１月１５日～１８日　　オアシス運動とともに、岸和田産業高校生徒会と協力して SDGｓの学習としてリサイクル BOX を設置し､集まった物品を発展途上国に贈りました。

・１１月２１日　　地域の花ボランティアさんと協力して冬の花を植えて、クリスマス用のデコレーションを行いました。

・１２月５日　　美化委員会を中心にチューリップの球根を花壇とプランターに植えました。卒業式と入学式にはきれいなチューリップの花が咲いていることでしょう。

これからも生徒会の活躍を期待します。

令和 ４ 年 １２ 月　９ 日　岸和田市立光陽中学校